

| 学科          | 科目名          | 単位 | 科目責任教員名 | 実務経験のある教員等による授業科目  |
|-------------|--------------|----|---------|--|
| 基盤科目/基盤教育科目 | 信仰と文化        | 2  | 矢嶋 雅人   | 曹洞宗の僧侶として約20年間、海應院住職として10年間、地域社会の中で与えられたつとめを担ってきた。坊さんとして接した人、取り組んできたことなどを通して得られた具体的な事例を中心に講義する。(矢嶋)<br>神職資格を有し、神社での実務を経験。国文学研究ののち再度、大学院にて儀礼・信仰・伝統芸能に関する研究を継続中。民俗芸能学会常務理事。(風早)  |
| 基盤科目/基盤教育科目 | 宇宙と生命の起源     | 1  | 坪根 徹    | 公開天文台の職員として24年勤務。実務経験をもとに天文学とその周辺の学術的、教養的事項について講義する。   |
| 基盤科目/基盤教育科目 | アジア事情        | 1  | 廣橋 雅子   | 日中、日韓バイリンガル及び海外生活経験、職務経験など国際的に活動している教員を配置した授業になる。書籍からの情報だけではなく、国際的視野を養うことを目的とし、自文化及び多文化に対する興味を持てるよう最新の情報を収集できるよう指導する。  |
| 基盤科目/基盤教育科目 | ボランティア・住民活動論 | 2  | 中嶋 智子   | 長年ボランティア活動や住民活動に関する実績がある教員が担当します。  |
| 基盤科目/基盤教育科目 | 野外活動論        | 1  | 伊藤 光太郎  | ☆自己負担金1人3～5千円程度が必要です。<br>資材・食材・機材レンタル・消耗品などの費用負担が必要になります。費用の確定は受講人数にもよるので、開講と同時に伝えします。<br>★開講日<br>隔週で2コマ×4回で実施する。天候判断により延期などもあり得る。<br>★内容の変更<br>授業の進度、天候、資材の調達状況、感染拡大の状況などによって、シラバスの内容からの変更があり得ます。<br>より効果的に楽しく学ぶための変更になりますのでご了承ください。<br><br>◎愉快地<br>野外活動は愉快でありたいです。チャレンジに満ちた体験型で、災害時にも支えになる具体的な技術を大いに含んだアウトドア実技・演習中心に授業を進めます。野外活動の楽しさを体感しながら、アウトドア技術・安全（野外におけるリスクマネジメント）・支援者の役割を学んでください。<br>◎確実に<br>キャンパス内にカマドを作り、薪をつくり、野外料理をするなど、各回で学ぶ技術は以降の演習でも踏まえる流れになり、技術また安全意識を自然に体得しましょう。野外活動での安全管理・安全技術は身近な機会から将来の仕事などでも大いに役立ちます。<br>◎野外での授業により<br>晴天時は屋外での授業、雨天時は教室で理論を実施 または 予備日を使うため、授業内容の差し替え・変更が大いにあり得ます。キャンパス内の資源（剪定木や再利用資源）や周辺で得られる素材も活用し、天候含む自然環境に対応します。授業自体がとても充実した野外活動です。<br>◎野外での指導・支援の機会は必ずある<br>どの学生にもいつかきつとアウトドアでの支援活動の機会が待っているはず。この授業で基本的な技術を身につけ、安全安心の |
| 基盤科目/基盤教育科目 | 表現技法Ⅰ        | 1  | 風早 康恵   | 国文学（専門は和歌）の研究に携わる。<br>「麓短歌会」（昭和51年創設）主宰。   |
| 基盤科目/基盤教育科目 | 医療・ケア中国語     | 1  | 廣橋 雅子   | 台湾在住20年以上、企業通訳・医療通訳を20年以上経験している。<br>台湾の華語文教師（中国語教師）の資格を有する。  |
| 基盤科目/基盤教育科目 | 家族社会学        | 2  | 元橋 利恵   | 特になし   |
| 基盤科目/基盤教育科目 | コンピュータの基礎演習  | 1  | 三池 克明   | PC研修指導・DTP制作の請負を年数回程度、20年（うち4年は合同会社の業務執行社員として）継続している。また大学のICT部門職員（システム管理、データ分析担当）を計9年経験している。これらの経験を踏まえ、情報機器を十分に活用し短時間で仕上げる方法を解説する。   |

| 学科          | 科目名               | 単位 | 科目責任教員名 | 実務経験のある教員等による授業科目   |
|-------------|-------------------|----|---------|---|
| 基盤科目/基盤教育科目 | 多職種連携             | 1  | 八尋 道子   | 八尋：医療福祉現場での多職種連携を経験した教員による授業科目です。<br>永野：訪問介護事業所での多職種連携の経験を踏まえ授業を行います。                             |
| 専門基礎科目/専門科目 | 生活習慣と健康           | 2  | 朴 相俊    | 認定行動療法士の視点と自殺対策を行ってきた研究者の視点から講義を進めます。   |
| 専門基礎科目/専門科目 | 足と健康（基本）          | 1  | 宮原 香里   | 実務経験のある教員等が複数で授業を担当します。（看護師：宮原香里、坂江千寿子、森本彩、ドイツ整形外科靴マイスター：ペーレルッツ、日独通訳者・ドイツWMS子供靴規格協会認定アドバイザー：ペーレ操） |
| 看護学科        | 人間環境と生物科学         | 1  | 片野 修    | 東信地域の環境問題や千曲川の生態系について、教員自身の研究や実地調査の結果を紹介する。   |
| 看護学科        | 導入基礎演習            | 2  | 吉田 文子   | 本科目を担当する教員は、教員養成を修了、あるいは看護職としての継続教育にかかわった実務経験を持ちます。実践知を活かした授業を行い、学生の皆さん自身によって学修の可視化ができるよう配慮しています。 |
| 看護学科        | 地域生活者交流実習Ⅰ（生活者交流） | 1  | 二神 真理子  | ・全チューター（指導教員）が実習担当教員として関わる。<br>・看護師・保健師・助産師等として健康の保持・増進、疾病の予防にかかわってきた経験のある教員が、その実務経験を活かした実習指導を行う。 |
| 看護学科        | 形態機能学Ⅰ（身体の基盤）     | 2  | 川野 道宏   | 該当なし  |
| 看護学科        | 形態機能学Ⅱ（成長・維持機能）   | 2  | 川野 道宏   | 該当なし  |
| 看護学科        | 感染・免疫学            | 2  | 今福 裕司   | 臨床検査専門医である教員が、その実務経験を活かした授業を行います。   |
| 看護学科        | 病態生理学             | 2  | 齋藤 文護   | 病理学の大学院で学び、内科医師として勤務してきた経験を活かして、実臨床でも役に立つ講義を心がけています。  |
| 看護学科        | 薬理薬剤学             | 2  | 栗林 正彦   | 薬剤師である教員が、その実務経験を活かした授業を行います。   |
| 看護学科        | 遺伝と健康             | 2  | 今福 裕司   | 臨床検査専門医である教員が、その実務経験を活かした授業を行います。   |
| 看護学科        | 足と健康（応用）          | 1  | 坂江 千寿子  | ドイツ式フットケアのフースフレーター資格を有し、地域住民へ向けた「足の保健室」において角質ケアや非侵襲的な巻き爪矯正ケア等を実践中です。                              |
| 看護学科        | 公衆衛生学             | 2  | 坂戸 千代子  | 結核研究所、国際協力機関で保健師としての実務経験のある教員が講義・指導します。（細谷たき子）  |
| 看護学科        | 保健医療福祉行政論Ⅱ        | 1  | 小林 恵子   | 県、市町村、地域包括支援センター、健診機関、研究所等における保健師の経験が豊富な教員が担当します。   |
| 看護学科        | 看護基礎理論            | 1  | 八尋 道子   | 教員は看護師国家資格を持ち臨床看護師として病院で働いた経験を有していますので、実務経験を活かして理論を実践に応用するノウハウを授業内容に反映します                         |
| 看護学科        | 生活援助論Ⅰ（日常生活援助）    | 2  | 二神 真理子  | 看護師として臨床経験のある教員が講義・演習を行います。   |
| 看護学科        | 生活援助論Ⅱ（診療の補助技術）   | 2  | 宮原 香里   | 看護師として病院等での勤務経験のある教員がその実務経験を活かした授業を行います。<br>（宮原 香里、二神 真理子、黒澤 佳代、森本 彩、八尋道子）                        |
| 看護学科        | EBN実習Ⅰ（看護職の役割）    | 1  | 宮原 香里   | 看護師として病院等での勤務経験のある教員がその実務経験を活かした実習指導を行う。<br>（宮原 香里、八尋 道子、二神 真理子、黒澤 佳代、森本 彩）                       |
| 看護学科        | EBN実習Ⅱ（看護の展開）     | 2  | 二神 真理子  | ・看護師として病院に勤務経験のある教員がその実務経験を活かした臨地実習指導を行います。<br>（二神 真理子、八尋 道子、宮原 香里、黒澤 佳代、森本 彩ほか）                  |
| 看護学科        | 看護展開論             | 2  | 吉田 文子   | 本科目を担当する教員は、看護職としての実務経験を持ちます。実践知を活かした授業を行い、学生の皆さんが看護学や看護実践について追究しやすいよう配慮しています。                    |
| 看護学科        | 感染看護論             | 1  | 坂木 晴世   | 感染症看護専門看護師として実践している教員が、その経験を生かした授業を行います。  |
| 看護学科        | フィジカルアセスメント       | 1  | 宮原 香里   | 看護師として病院等での勤務経験のある教員がその実務経験を活かした授業を行います。<br>（宮原 香里、川野 道宏、黒澤佳代、森本 彩）                               |

| 学科   | 科目名               | 単位 | 科目責任教員名 | 実務経験のある教員等による授業科目   |
|------|-------------------|----|---------|---|
| 看護学科 | リハビリテーション看護論      | 1  | 齋藤 順子   | リハビリテーション病院に20年以上勤務している脳卒中リハビリテーション看護認定看護師と、36年間リハビリテーション看護に従事した看護師が講師のため、実務経験をもとにリハビリテーションと看護の専門的な知識を学ぶことができます。  |
| 看護学科 | 成人看護学概論           | 2  | 水野 照美   | 全員が看護師としての臨床経験に基づき、実務経験を活かして講義演習に携わります。   |
| 看護学科 | 成人看護援助論Ⅰ（急性期）     | 2  | 吉岡 恵    | 長年、臨地での勤務や臨地での実習指導をしている教員により担当します   |
| 看護学科 | 老年看護学概論           | 2  | 諏訪 達彦   | 該当なし  |
| 看護学科 | 小児看護学概論           | 2  | 鈴木 千衣   | 鈴木：小児専門病院でのハイリスク児、小児がんなどの慢性疾患児の看護経験を有する。<br>小林：総合病院において、NICUおよび小児科病棟での看護経験を有する。<br>塚原：総合病院での看護経験を有する。   |
| 看護学科 | 母性看護学概論           | 2  | 櫻井 綾香   | 助産師として産科病棟に5年以上勤務経験のある教員が、その実務経験を活かした授業を行います。   |
| 看護学科 | 精神看護学概論           | 2  | 柿澤 美奈子  | 看護師として精神科病棟に勤務。実務経験をもとに精神看護について講義演習を行う。   |
| 看護学科 | 看護倫理学             | 2  | 八尋 道子   | 教員は3人とも、医療現場での実務経験を有しています   |
| 看護学科 | 地域生活者交流実習Ⅱ（支援の実際） | 1  | 柿澤 美奈子  | ・全チューター（教員）が実習担当教員として関わる。<br>・看護師・保健師・助産師等として健康の保持増進、疾病の予防に関わってきた経験のある教員が、その実務経験を生かした実習指導を行う。   |
| 看護学科 | 成人看護学実習Ⅰ（急性期）     | 3  | 塩入 とも子  | 看護師として、病院で様々な臨床経験のある教員たちが、その実務経験を活かした臨地実習指導を行います。   |
| 看護学科 | 成人看護学実習Ⅱ（回復・慢性期）  | 3  | 吉岡 恵    | 看護師として病院での実務経験のある教員が実習指導を担当します。<br>(吉岡恵 水野照美 武田貴美子 阿藤幸子 塩入とも子 岩崎春江)   |
| 看護学科 | 老年看護学実習           | 2  | 成田 千春   | 看護師として総合病院・介護老人保健施設等に勤務経験のある教員が、その実務経験を活かした臨地実習指導を行う。   |
| 看護学科 | 精神看護援助論           | 2  | 柿澤 美奈子  | 看護師として、精神科病棟等に勤務。実務経験をもとに実践的な精神科看護について講義演習を行う。  |
| 看護学科 | 精神看護学実習           | 2  | 柿澤 美奈子  | 看護師として精神科に勤務経験のある教員が、その実務経験を活かした臨地実習指導を行う。  |
| 看護学科 | 小児看護援助論           | 2  | 小林 睦    | 本科目を担当する教員は、小児看護の臨床経験を有しており、実践を活かした授業を行う。   |
| 看護学科 | 小児看護学実習           | 2  | 小林 睦    | 総合病院の小児病棟や小児専門病院等での勤務経験のある教員が、その経験を活かして、実践に即した臨地実習指導をします。   |
| 看護学科 | 母性看護援助論           | 2  | 櫻井 綾香   | 助産師として産科病棟に5年以上勤務経験のある教員が、その実務経験を活かした授業を行います。   |
| 看護学科 | 母性看護学実習           | 2  | 櫻井 綾香   | 助産師として産科病棟に5年以上勤務経験のある教員が、その実務経験を活かした臨地実習指導を行います。(櫻井綾香、竹内美紀、他)  |
| 看護学科 | 看護管理論             | 2  | 齋藤 順子   | 看護師としてリハビリテーション病院に36年勤務し、そのうち23年間は看護管理者（看護師長から看護部長）として勤務経験のある教員が、その実務経験を活かした看護管理の授業を行います。   |
| 看護学科 | 看護リスクマネジメント       | 1  | 内山 明子   | 医療機関でのゼネラル・リスクマネジャーとしての実務経験をもとに、医療安全について講義する。   |
| 看護学科 | 看護教育論※            | 1  | 吉田 文子   | 本科目を担当する教員は、看護教育学修士号の後、教育実務経験、ならびに看護師としての臨床経験をもっています。実践知を活かした授業を行い、学生の皆さんが看護学や看護実践について追究しやすいよう配慮しています。  |
| 看護学科 | 多文化看護論Ⅱ（海外演習）     | 2  | 束田 吉子   | 佐久大学において国際看護論を2013年より担当。アジア、アフリカ、中近東で看護の国際協力プロジェクトに参画、特に、2015 - 2024年2月までタイにおいて地域包括システムにおける高齢者ケアプロジェクトを実施した。海外看護職の日本国内での研修プログラムを30年間に亘り担当した経験により、日本の看護との違いを学生へ分かりやすく説明する。海外演習時における安全対策に十分配慮できる。 |
| 看護学科 | がん看護論             | 1  | 水野 照美   | 看護師としてがん看護領域の実践経験に基づき講義します。   |
| 看護学科 | 在宅看護概論Ⅰ（療養者の生活）   | 2  | 征矢野 文恵  | 病院・訪問看護ステーション・在宅介護支援センターや在宅ケアサービス事業所での勤務経験をもつ教員が、その実務経験を活かした授業を展開します。   |

| 学科   | 科目名                 | 単位 | 科目責任教員名 | 実務経験のある教員等による授業科目  |
|------|---------------------|----|---------|--|
| 看護学科 | 在宅看護概論Ⅱ（支援制度と多職種連携） | 1  | 菊池 真弓   | 看護師、介護支援専門員として、医療機関および在宅ケア施設の勤務経験をもつ教員が、その実務経験を活かした授業を展開します。   |
| 看護学科 | 公衆衛生看護学概論           | 2  | 小林 恵子   | 県や市町村、地域包括支援センター等で行政保健師として、また健診機関等において保健活動の経験が豊富な教員が担当します。   |
| 看護学科 | 在宅看護援助論             | 2  | 喜多村 定子  | 行政保健師あるいは看護師として、市町村保健センター、総合病院、訪問看護ステーション、在宅介護支援センター等での勤務経験をもつ教員が、その実務経験を活かして授業を展開します。   |
| 看護学科 | 公衆衛生看護学活動展開論        | 2  | 小林 恵子   | 本科目を担当する教員は行政、地域包括支援センター、健診機関における公衆衛生看護の実務経験があり、その経験を活かし、理論と実践を結びつけながら授業を行う。また、現在、実務に携わっている特別講師からは実践的な授業を行う。                           |
| 看護学科 | 地域包括ケア論             | 1  | 征矢野 文恵  | 地域包括支援センターや在宅ケアサービス事業所、病院、行政を経験した教員が、その実務経験を活かした授業を展開します。  |
| 看護学科 | 公衆衛生看護援助・管理論        | 2  | 小林 恵子   | 行政（県・市町村）、地域包括支援センター、健診機関において、公衆衛生看護の実務経験が豊富な教員が実践を生かした授業を行う。  |
| 看護学科 | 在宅看護論実習             | 2  | 喜多村 定子  | 行政保健師あるいは看護師として、市町村保健センター、保健所、総合病院、訪問看護ステーション、在宅介護支援センター等での勤務経験をもつ教員が、その実務経験を活かした臨地実習指導を行う。<br>（喜多村定子他）                                |
| 看護学科 | 公衆衛生看護学実習           | 3  | 小林 恵子   | 県庁・保健所、市町村、地域包括支援センター等で行政保健師としての実務経験をもとに、感染症、難病、精神保健等の保健活動、健康危機管理、広域的な保健福祉システム等の実習での学びを授業での知識と統合できるよう指導する。<br>（小林恵子、細谷たまき、征矢野文恵、藤田利恵子） |
| 看護学科 | 看護総合実習              | 4  | 成田 千春   | 各領域の全専任教員が実習指導を担当する。<br>保健師・看護師としての臨地での実務経験のある教員が実習指導を担当する。  |
| 看護学科 | 看護学研究               | 2  | 吉岡 恵    | 看護学で研究や実務経験のある教員が担当します。  |
| 看護学科 | 災害看護論               | 1  | 喜多村 定子  | 看護師として総合病院に勤務。医療機関での防災活動、災害時の活動、災害時の心のケア研修などの実務経験をもとに災害看護について講義する。   |
| 看護学科 | 看護情報論               | 1  | 中嶋 智子   | 臨床現場の看護管理職として、病院総合情報システム管理と教育に従事した経験があります。   |